

指導農業士会活動報告

第1号 平成26年3月6日

■平成25年度広島県指導農業士認定証交付式が行われました



平成26年3月1日付けで新たに82名の指導農業士が認定され、3月6日(木)広島国際ホテル会場において認定証交付式が執り行われました。

新規認定者を代表して、広島市の福田卓巳さんが知事より認定証を交付されました。



また、平成25年度をもって指導農業士を退任される中川和義会長の、長年の功績を称えて知事より感謝状が授与されました。

その後、農林水産局長より新規認定者に認定証が交付され、無事認定式を終了しました。

■平成26年度広島県指導農業士会通常総会が開催されました

引続き、同会場において、平成26年度広島県指導農業士会通常総会が開催されました。

会員総数130会員のうち、出席会員数96会員（本人出席40会員、委任状出席56会員）の出席がありました。

平成25年度事業報告及び収支決算について、平成26年度事業計画(案)及び収支予算(案)について、規約改正について、役員改選について承認可決され、新体制による広島県指導農業士会がスタートしました。

平成26年度～平成28年度役員

会長：阿部雅昭(三原市) 副会長：島津宏(庄原市) 会計：有田隆則(東広島市)

監事：向靖弘(神石高原町)、岡本正文(庄原市)

理事：倉本守(広島市)、高木昭夫(東広島市)、原田修(世羅町)、杉原直道(福山市)
岩本章(庄原市)



■平成26年度広島県指導農業士会記念行事が開催されました

通常総会終了後、平成26年度広島県指導農業士会記念行事が開催されました。

冒頭、この度退任される方の内、指導農業士として10年以上御活躍いただいた15名(行事参加者6名)の方に、これまでの功績に対し感謝の意を表し、阿部会長より感謝状が授与されました。



続いて、会員の所属する「農事組合法人 世羅幸水農園」が第43回日本農業賞の大賞を受賞されたことを、指導農業士会の会員であり、世羅幸水農園の組合長を務める原田修さんから受賞結果のご披露がありました。

その後、記念講演「農業の夢をおいかけて」として、指導農業士会前会長である中川和義さんの講演が行われ、満場の拍手をもって、記念行事を終了しました。



認定式、通常総会、記念行事のすべての行事が終了後、情報交換会が開催されました。

指導農業士、関係組織等、総勢 56 名が参加し、阿部会長のあいさつの後、寶来農林水産局長の乾杯のご発声で情報交換会がスタートしました。

新規認定会員、継続会員の交流、県内の様々な地区の会員との交流と、活発に情報の交換が行われました。

盛況な中、島津副会長のご発声のもと、一本締めをもって情報交換会を終了しました。